

## 委員会の行政視察報告

議会運営委員会、常任委員会及び特別委員会では、他の自治体の先進的な施策や取組を学ぶために行政視察を行っています。ここでは、今年度を実施した行政視察について報告します。

### 議会運営委員会

令和5年8月3日～4日

栃木県宇都宮市、山形県山形市  
「議会運営・議会改革の取組」



▲議会改革の取組を視察（宇都宮市）



▲議場設備を視察（山形市）

宇都宮市では、議会改革を協議するために設置された議会制度検討会議について説明を受けました。本検討会議を経て、とちぎテレビで市議会広報番組が放送されており、栃木県出身のタレントが議会に関する街頭インタビューなどを行い、議会へ市民の声を届けているとのことでした。また、電子表決システムなどについても検討の経過や導入に向けた取組を学びました。

山形市では、市民に身近で分かりやすい議会を目指して、議場の壁面に複数のモニターを設置し、位置図やグラフなどを表示しながら一般質問を行っている状況や定期的に市民向けの議会報告会を開催する取組などを視察しました。

このような先進的な事例を参考に、今後も開かれた議会を目指し、取り組んでいきます。

### 沼津駅鉄道高架とまちづくり特別委員会

令和5年8月31日～9月1日

北海道旭川市 「北彩都あさひかわ」

北海道札幌市 「都心まちづくりプラットフォーム事業」



▲旭川駅高架下の利用を視察（旭川市）



▲官民連携のまちづくりの取組を視察（札幌市）

旭川市では、鉄道高架事業や土地区画整理事業など、中心市街地整備事業である北彩都あさひかわについて説明を受け、事業効果や高架後のまちづくりの方向性などを学びました。また、旭川駅では、旭川観光物産情報センターや駅利用者用の駐輪場など、高架下の利用状況について現地を視察しました。

札幌市では、官民連携のまちづくりの取組である都心まちづくりプラットフォーム事業について説明を受け、事業内容や市内3つのまちづくり団体の取組内容などを学びました。また、札幌駅では、各まちづくり団体が行うエリアマネジメント（民間主体のまちづくりや地域経営）について現地を視察しました。

このような先進的な事例を参考に、今後も鉄道高架を中心とした魅力あるまちづくりに向けて調査研究してまいります。